(2) 備品(消耗品)

・「メド城取」に係る契約について(49件、24,707,402円)

検収等の確認行為を示す書類が東京地検に押収されているため、財務会計システムにて分かる特定業者のデータを抽出し、「契約状況一覧」を作成した。

作成に当たって、消耗品及びその他について、最先端 寺澤助教を中心に、浜崎 同支援室長が協力して研究者等(11名)に聞き取り調査を実施し、納品され使 用したこと又は現在使用していることを確認した。

現品の確認ができたものは「備考欄」に場所を記入、確認できなかったものは、 発注者を特定し、間違いなく発注(検査)した事を口頭にて確認の上、「契約形態 欄」に記入するとともに、本学のルールにしたがったものであることを確認した。

・「メド城取」以外の業者に係る契約について

「メド城取」に係る調査と同様に研究者等(11名)に納品され使用したことがあるか聞き取り調査を実施したが、記憶が定かでない消耗品もあり、取引先業者に対して納品実績を確認し納品事実を確認した。

(3) 旅費・謝金

財務会計システムから旅費、謝金等の関係リストを抽出し、支給された者に対して項目毎の支給金額等のリストを添付のうえ、出張の事実又は謝金の業務の確認をし、併せて指定された金融機関に振り込みがあったことを文書にて事実確認を行った。

調査の結果、旅費は18人に対して照会を掛け、未回答1件、出張の年月日に 相違があった者1件あり、その他16件は「相違点なし」との回答を得た。

謝金は7人に対して照会を掛け、調査不能1件、その他6件は「相違点なし」 との回答を得た。

旅費未回答 1件(手帳などを押収されているため当時の状況が確認できないので、回答は控えさせて頂きたい。※辻本元教授弁護士談 7/31)

【旅費計 2,457,820 円】

(国内旅費:26件 732,720円)

本人から回答が得られないため、旅費データ等で確認可能な用務先・用務内容を基に文書により照会した。なお、フォーラムやシンポジュウム等への参加のための出張については同日に開催があったことを学会フォームページ等で確認した。

出張の確認ができたもの 6件 181,230円

出張の確認ができなかったもの 20件 551,490円

(外国旅費:3件1,725,100円)

領収書、航空チケット等の証拠書類を確認した結果、問題はなかった。

謝金調査不能1件 平成23年8月7日逝去のため(講演謝金で講演事実確認済)

(4) 会議費

総計4件 総額 73,299 円

(伝票類は地検に押収されていて領収書の確認調査ができないが、支払データで確認)

3件 総額63.157円 業者に確認した結果、金額には相違点がなかった。

1件 総額 10,142 円 ※辻本元教授に係る分(業者がわからない)

領収書等の証拠書類を確認した結果、金額については相違なかったが、会議出 席者の確認はとれなかった。

(5) 人件費

本人から指定された、本人名義の給与振込先口座に、全額振り込まれていることを確認した。

調査対象者に重複勤務(空勤務)がないか確認したが、重複勤務は見受けられなかった。

また、実勤務についても確認したが、問題は無かった。 以上の調査から、不正な給与の動きは認められなかった。

(6) その他(他機関・他部局への配分及び借料費等) ※メド城取との取引は無かった。

【他機関】

・富山大学

配分額 平成 21・22 年度 400 万円、平成 23 年度 200 万円、平成 24 年度 200 万円 関係書類の本紙を取り寄せ、すべて調査した。

物品費:購入関連伝票を全て調査した結果、適正に処理されていた。

資産登録されている物品は3点あり、型番等が写っている写真によって現認 した。

その他: 役務、工事関係の関連伝票をすべて調査した結果、適正に処理されていた。。

• 東京工業大学

配分額 平成 21・22 年度 300 万円 関係書類の本紙を取り寄せ、すべて調査した。 物品費:購入関連伝票を全て調査した結果、適正に処理されていた。

資産登録されている物品は2点あり、型番等が写っている写真によって現 認した。

※その他の項目での支出は無かった。

•大阪市立大学

配分額 平成 21・22 年度 130 万円、平成 23 年度 130 万円 関係書類の本紙を取り寄せ、すべて調査した。

物品費:購入関連伝票を全て調査した結果、適正に処理されていた。

購入物品は、全て消耗品で資産登録されるような物品の購入は無かった。 ※その他の項目での支出は無かった。

【京都大学他部局】

工学研究科

配分額 平成 21・22 年度 200 万円、平成 23 年度 200 万円 収支簿に掲載されている、購入物品等の伝票類を調査した。

物品費:消耗品2件と備品1件の購入伝票を調査した結果、全て検収所で納品されており、適正に処理されていた。

備品1点については、現物を実査し写真を撮って現認した。

※平成23年度においては、執行実績がなく全額繰越していた。

• 医学部附属病院

配分額 平成 21・22 年度 500 万円、平成 23 年度 800 万円 収支簿に掲載されている、購入物品等の伝票類を調査した。

物品費:全ての物品において、伝票を確認した結果、検収所及び検収担当者による 検収を確認し、適正に処理されていた。

備品の購入は4点あり、いずれも現物を確認し写真を撮り現認した。

500 万円以上の物品の購入があったが、一般競争入札を行っており適正に 処理されていた。(1者入札)

人件費(謝金等):出勤簿等を確認した結果、適正に処理されていた。

その他:光熱水費、建物借料等で、適正に処理されていた。

【その他(借料等)】

・借料費(共用スペース、複写機等賃借料 約1,458万円)、施設維持費(約90万円)、機器維持費(約200万円)、成果発表費(特許出願料等、約130万円)については、消耗品調査と同様に取引先業者に対して、取引実績を確認し事実

を確認した。

以上の調査から、他機関、他部局の調査及びその他(借料等)の調査については、 メド城取との取引は無く、資産にあたる物品についても実査又は、写真で現物を全 て確認できた。

また、消耗品類についても全て検収されており、全て取引実績が確認できたため、 適正に執行されていたことを報告します。

最後に、辻本元教授に係る国内旅費で出張の確認ができなかったもの 20 件 (551,490 円) 及び会議出席者の確認のとれなかった会議費 1 件 (10,142 円) については今後本人の説明 を受け不正受給が判明すれば返還請求手続きをとることとなります。

最先端研究開発支援プログラム 調査状況表

(平成21年度・22年度予算)

分類	経 費	区分	予算	備品	消耗品	旅 費	会議費	謝金	人件費	その他			,
										委託費 (他機関)	委託費以外	合 計	備考
先端	先端研究助 - 成基金助成金(最先端研 - 究開発支援プログラム) -	最先端	568,280,000	326,790,385	36,624,281	7,346,627	73,299	317,040	93,423,736	8,300,000	45,512,497	518,387,865	·最先端研究開発戦略的 費補助金を含む
		他部局	7,000,000	2,163,000	538,954	0	0	0	0	0	0	2,701,954	
)L2		計	575,280,000	328,953,385	37,163,235	7,346,627	73,299	317,040	93,423,736	8,300,000	45,512,497	521,089,819	
				0	0	O 注)1	0	0	0	0	0		
平成23年	[度予算]			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,		1	1		s tol		1
分類	経費	区分	予算	備品	消耗品	旅	会議費	謝金	人件費	その 委託費 (他機関)	2他 委託費以外	合 計	備考
先端	先端研究助 - 成基金助成 金(最先端研 - 究開発支援プ ログラム) -	最先端	267,617,135	2,722,860	48,159,305	2,847,250	0	229,840	117,998,054	3,300,000	18,305,822	193,563,131	・繰越額の49,892,135円
		他部局	14,298,046	5,979,750	1,479,138	0	0	0	449,072	0	3,252,537	11,160,497	・繰越額の4,298,046円を
		計	281,915,181	8,702,610	49,638,443	2,847,250	0	229,840	118,447,126	3,300,000	21,558,359	204,723,628	
				0	0	O _{注)1}	_	O _{注)2}	0	0	0		
平成24年	度予算)			1	Т					7/	N/III		Г
分類	経費	区分	予算	備品	消耗品	旅 費	会議費	謝金	人件費	その 委託費 (他機関)	委託費以外	合 計	備考
先端	先端研究助 成基金助成 金(最先端研 究開発支援プ ログラム)	最先端	181,054,004	539,493	5,819,421	442,140	0	0	15,489,705	0	1,462,063	23,752,822	・予算額には繰越額の 74,054,004円を含む
		他部局	3,137,549	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・予算額には繰越額の 3,137,549円を含む
		計	184,191,553	539,493	5,819,421	442,140	0	0	15,489,705	0	1,462,063	23,752,822	
				0	0	O _{注)1}	_	_	0	<u> </u>	0		
最先端码	デ究開発支援プロ	コグラム 執行額	(百計)	1		1				その	N# 1		T
分類	経費	Z	分	備品	消耗品	旅 費	会議費	謝金	人件費	 委託費 (他機関)	委託費以外	合 計	備考
先端	先端研究助 成基金助成 金(最先端研 究開発支援プ ログラム)	最	先端	330,052,738	90,603,007	10,636,017	73,299	546,880	226,911,495	11,600,000	65,280,382	735,703,818	
		他i	部局	8,142,750	2,018,092	0	0	0	449,072	0	3,252,537	13,862,451	
		i	 	338,195,488	92,621,099	10,636,017	73,299	546,880	227,360,567	11,600,000	68,532,919	749,566,269	

[※]間接経費(経費C)は除く。

[※]その他(最先端分)の主な費目は、借料費(共用スペース、複写機等賃借料 約1,458万円)、施設維持費(約900万円)、機器維持費(約200万円)、成果発表費(約130万円)等。

注1) 辻本教授分については、手帳などを押収されているため、当時の状況が確認できないので、回答は控えさせて頂きたいとのこと。(弁護士からの回答)

注2)田村守氏については、既に逝去しているため調査不可能(講演の事実については確認済み)

調査委員会の体制図

本部調査委員会

平成24年7月2日設置

薬学研究科の競争的資金等に係る会計処理に関する調 査委員会

・物品・役務 調査チーム ・旅費・諸謝金 調査チーム

·給与調査

調査依頼

薬学研究科調査委員会

平成24年7月3日設置

薬学研究科不正経理(疑惑)調査委員会

FIRST調査チーム